

くるりん通信

11月
October

2015年
VOL.04
晩秋号

発行元：安曇野市市民生活部地域づくり課 市民活動センター「くるりん広場」
〒399-8303 長野県安曇野市穂高 6658 番地 ☎0263-82-1922

特集 地域づくりは お互いさまの 活動 仲間づくり編

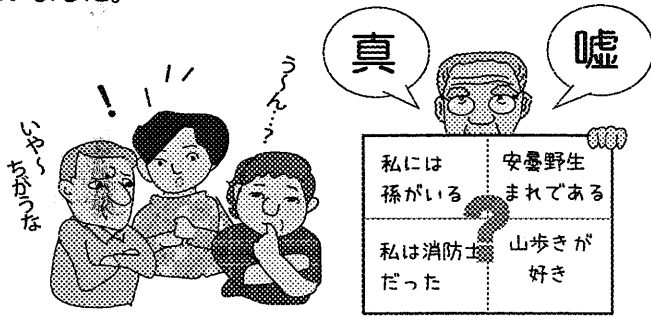


11月12日市役所本庁舎で『くるりん講座27』第
回を開講しました。講師と案内役には前回に引き継
ぎ、社会福祉協議会のボランティアコーディネー
ターの山岸久美子さんを招いて、仲間づくりに向け
たワークショップを行ないました。



『嘘つきワーク』で自己紹介

ワークショップを始めるにあたり今回は、自己紹介の手
法としてゲーム感覚を取り入れた『嘘つきワーク』を行
ないました。



- 手順① 用紙に、自分自身のことを4つ書きます。
ただしその中に一つだけ「うそ」を入れます。
- 手順② 出された4つの中から、その人の「うそ」が
どれかをグループ内で当てっこします。
- 手順③ 本人によってどれが「うそ」かが告げられます。

相手に関心が集まり「どんな人なんだろう…？」と直感、
観察などが喚起され、真偽の告知によりグループ内にさま
ざまな反応がわき起こり、場の雰囲気が和み相手との距離
が縮まります。

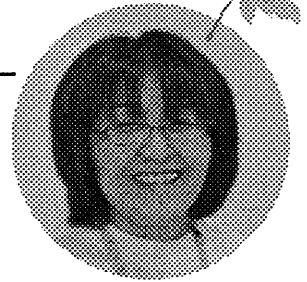
参加者の皆さんは、初対面同士の方も多く自己紹介とし
て効果的でした。どのグループもその後は、リラックス
した雰囲気の中、議論がスムーズに進行しました。

※『嘘つきワーク』は山岸さんの名付けたネーミングです。

山岸久美子さんプロフィール

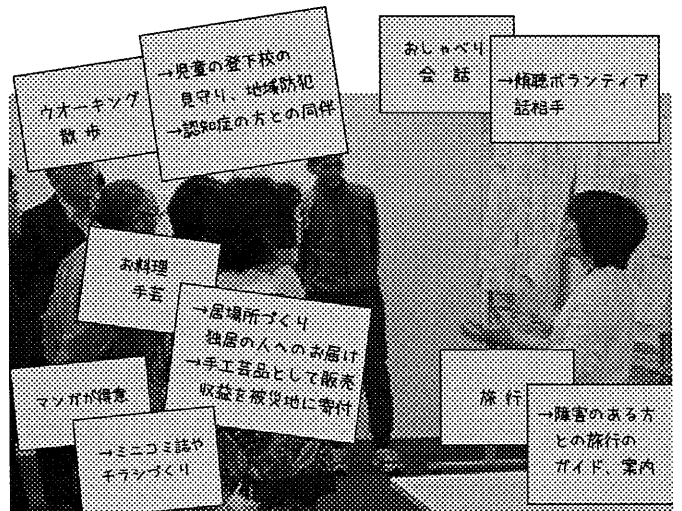
市社会福祉協議会
ボランティアコーディネーター

県内で2人しかいないボラ
ンティアコーディネーション力検
定1級の資格を持つ、いわば『協
働創出の仕掛人』のプロです。
松本市と安曇野市の社協の仕
事を計16年続け、各種ボランティア団体の設立に尽力されてい
ます。地域リーダー養成講座講師、市防災会議委員、シニア
大学では高齢者の地域デビューの講義を行なうなど、多方面
でも活躍されています。



前回のWS (ワークショップ) の続きから…

「得意なこと」「趣味」などをボランティアに活かす例と
して山岸さんからアドバイスをいただきました。





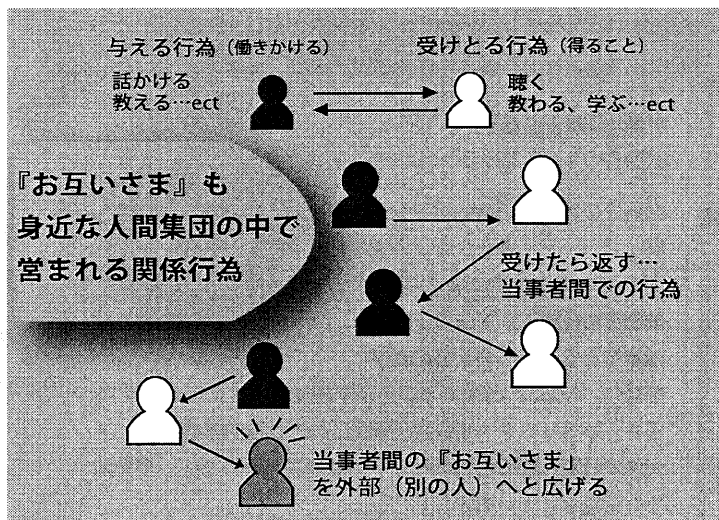
Report くるりん講座 27

仲間づくりのはじまりは コミュニケーション

人との関わり方の第一歩は、笑顔をつくって自分を「知らせる」相手を『知る』。これが、仲間づくりにおけるコミュニケーションの基本です。

社会生活（職場や学校、ご近所、お店など）の場面では、さまざまな交換行為による、つながりや関係で成り立っています。

ボランティアもこうした交換行為のひとつです。



受けた厚意や親切を当人に返さず、別の人や第三者へ返し連鎖していくことを、昔の人は『恩送り』と云いました。
お互いさまの活動は、こうした『恩送り』を身近で実践することなのかもしれません。

関係構築のヒント

人との関わり方、関係性の3つの要素

- ★タテ……リーダーとフォロワー（知識や技術の継承）
- ★ヨコ……対等・平等感覚（安心感と連帯感）
- ★ナナメ…顔見知り、知人（見守る 気にかける）

タテ、ヨコ、ナナメを組み合わせると三角形の「面」が生まれます。「面」は、人との関わり、つながり、やりとりを行なうフィールドとなります。

目的別仲間づくりヘトライ！（WS）

山岸さんの説明を受けながら「仲間づくり」に向けたワークショップに入りました。討議は白熱し、終盤には、実践的な仕組みを構築したグループもありました。



シリーズ第3回の『地域づくりはお互いさまの活動』～仕組みづくり編～は、来年1月に開講予定です。



【くるりん講座 27】第6回のお知らせ

応援します♥スマイル育児 パート②

子どもの『育つ力』を信じる

講師

内藤 美智子先生

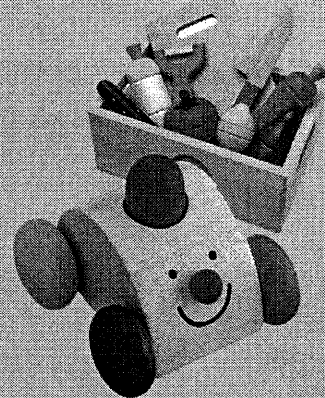
（松本短期大学幼児保育学科
学科長教授）

日時 **12/5 土**
10:00～12:00

◆会場 大会議室（安曇野市役所本庁舎 4F）

◆参加料 無料（申込不要）

◆参加者交流会有り



♥今回は託児がありませんのでご家族で参加ください。